

令和4年度

# 東京都経営革新計画

## 事例集

東京都経営革新優秀賞  
受賞企業等の紹介



東京都産業労働局



# 共通アプリケーション構築による 低コスト・短納期でのIoTシステム提供

(承認年月：令和3年6月、3年計画)

## ■既存事業の内容と計画策定のきっかけ

当社は昭和59年設立の「モーションコントロール制御技術」に強みを持つ電子機器メーカーである。モーターの駆動基板やコントローラ、顧客仕様に合わせた駆動系装置の開発・製造などを累計1,700機種以上手掛け、とくに一品一様の開発件数では業界で圧倒的な実績を有している。

各業界で生じている人手不足等に起因するIoT化のニーズが高まっている。このニーズを捉え、経営革新計画では、既存技術の活用と共通アプリケーションの構築により、当社の事業モデルである「低コスト・短納期でカスタマイズされたIoTツール」と「クラウド型データ管理システム」を、IoT化しやすい手法を利用したい企業に提供することに主眼をおいて改革する。

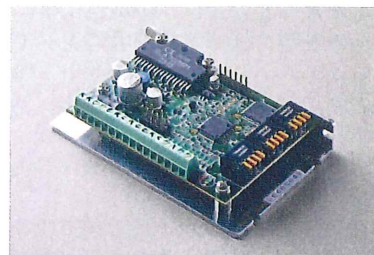


図1 モーター駆動基板

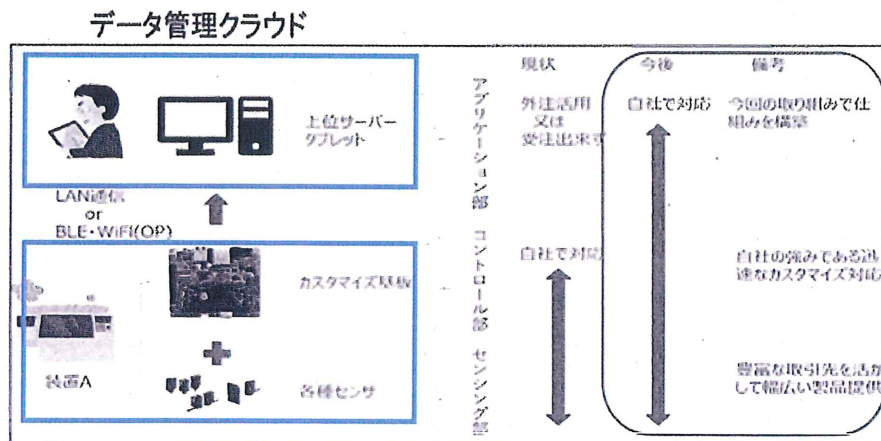
## ■新事業の計画内容

新事業では、①人の代わりに監視するためのセンサーを基盤に搭載し、②センサーで取り込んだ情報をモニタリングできるアプリケーションをクラウド上に構築し、③センサーの観測データを当社が継続的に管理・提供する。

これにより、

- ・取引先は、「低コスト」かつ「短納期」でIoT化に取り組むことができる。
- ・当社は、IoTツールの機器販売とデータ管理・提供サービスを組み合わせた継続的なビジネスを展開できる。

ターゲット顧客は、依然として人手に頼った監視業務が行われている、インフラ関連や介護関連、設備メーカーなどである。現在、複数社から具体的な相談を受けている。



IoTツール 図2 IoTツールとデータ管理クラウド

## ■承認メリットや当初見込みと違うと感じていること（自由意見）

経営革新計画の承認により、事業に対する信用度が高まることのできたことが一番のメリットだと考えております。

具体的には金融機関からの融資に対して従来よりもスムーズに話が進んだことや、東京都中小企業振興公社のさまざまな施策の支援を受けやすくなったと感じております。

## ■今後、新たに経営革新計画の策定を検討している皆様へのメッセージ

変化の激しいこのVUCA（ブーカ：将来予測が困難な状況）な時代、今までと同じ仕事のやり方を続けていては生き残ることが難しいと感じております。

そんな時こそ、自社を見つめなおし、今度どのような方向性で事業を行うか考えることが大事だと思います。その際、この「経営革新計画」を活用してみたいかがでしょうか。